

## 事後評価調書

I 事業概要																											
事業名	農業農村整備事業（防災ダム事業）																										
地区名	吉田池地区																										
事業箇所	半田市																										
事業のあらまし	<p>半田市の西部に位置する吉田池は、約48haの農地にかんがい用水を供給している農業用ため池である。</p> <p>近年、池下流の排水路断面が不足しており、豪雨時には池からの洪水流出により排水路で溢水が発生し、農地や農業用施設、公共施設等に多大な被害を及ぼす恐れがあった。</p> <p>このため、吉田池の堤防の嵩上げ及び余水吐の改良等を行い、ため池に洪水調整機能を与え、下流への流出量を抑制することにより、下流排水路の溢水等による被害を未然に防止し、農業経営と県民生活の安定を図ることを目的に、平成15年度から防災ダム事業を実施し、平成21年度に完了した。</p>																										
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>ため池に洪水調整機能を与え、流出量を抑制することにより、下流排水路の溢水等による農地、農業用施設及び公共施設等の被害を未然に防止する。</p> <p>（基準雨量 284.9mm/日、1/27年確率雨量）</p>																										
事業費	事業費	内訳																									
	326百万円	■工事費 303百万円、口用補費 百万円、■その他 23百万円																									
事業期間	採択年度	平成15年度	着工年度	平成16年度	完成年度	平成21年度																					
事業内容	ため池改修1か所（堤体工一式、余水吐工1か所、取水工1か所）																										
II 評価																											
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>施設供用後からの5年間で、最大日雨量では平成25年8月6日に160.0mmの雨量を観測し、最大1時間降雨量では平成21年10月8日に83.5mm/hの雨量を観測している。</p> <p>この間、下流排水路の溢水等による被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 <span style="float:right;">（東海観測所降雨データ）</span></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大日降雨量</td> <td>284.9mm</td> <td>116.0mm</td> <td>98.5mm</td> <td>90.0mm</td> <td>73.5mm</td> <td>160.0mm</td> </tr> <tr> <td>最大1時間降雨量</td> <td>79.9mm</td> <td>83.5mm</td> <td>46.5mm</td> <td>22.0mm</td> <td>37.5mm</td> <td>55.0mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>計画基準雨量以下であるが、最大1時間降雨量では計画以上の雨量に対して溢水等による被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営と県民生活の安定に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	H21	H22	H23	H24	H25	最大日降雨量	284.9mm	116.0mm	98.5mm	90.0mm	73.5mm	160.0mm	最大1時間降雨量	79.9mm	83.5mm	46.5mm	22.0mm	37.5mm	55.0mm
	区分	計画	H21	H22	H23	H24	H25																				
最大日降雨量	284.9mm	116.0mm	98.5mm	90.0mm	73.5mm	160.0mm																					
最大1時間降雨量	79.9mm	83.5mm	46.5mm	22.0mm	37.5mm	55.0mm																					
2) 副次目標の達成状況	該当なし																										
III 対応方針																											
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																										
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																										
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はない。																										